

令和3年7月中の発生事故

◆ 7月中の**事故件数はゼロ件**でした。

各位の「無事故・無災害」の取り組み姿勢の結果だと思えます。
しかしながら、今年度の事故件数は、5月に加害1件、6月に被害1件で合計2件の事故が発生しています。

5月の加害事故は、埠頭構内において後退で駐車する際、誘導員の合図や声を誤認し被害車両に接触させたものです。

今一度、誓いの言葉を肝に銘じて安全輸送の継続をお願い致します。



誓いの言葉

私達物流企業で働く者は

心にゆとりを持って車両を運転し

今日も一日絶対事故を起こさない

安全運転情報

一時停止を見逃さない

マイカー通勤で慣れた道を漫然と走行していると、一時停止の標識がある交差点で一時停止をせずに通過してしまうことがあります。とくに考え事をしている場合などに意識が集中せず、安全確認がおろそかになりがちです。通勤時の運転は使用運転ではなく、業務の一環であることを理解し**安全運転に徹する**ようお願いします。



遅れた時間はアクセルでは取り戻せない

「かもしれない報告」をすることで安心感が生じ、焦りの心理を抑制し、さらに報告することでお客様にとっても、いつ到着するか分からないと待ち続けるという無駄も少なくできます。
「遅れるかもしれない」と思った時点で、**報告する勇気**を持ちましょう。



今月のことわざ

「温故知新」とは

過去にあったことをよく調べ、学び、そうして得られた知見を活かして、新たな知識を得るということです。安全運転においては、過去の効果や反省点をチェックし、改善ポイントを整理した総括を実施して、事故を未然に防止することで、**ムダ・ムリ・ムラをなくし、ゼロ災を達成**しましょう。

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。熱中症にならないよう十分水分をとってお過ごしでしょうか。また、連続の熱帯夜やオリンピック観戦で、睡眠は十分でしょうか。体調管理に留意し、**今日も一日ハツラツ勤務**をお願い致します。



ドライバーの健康管理

熱中症予防について

暑さがピークを迎えるこの時期は、疲労などによる居眠り運転のリスクが高まります。さらに、コロナ禍のため、マスクを着用することで熱中症のリスクも例年以上に高まります。

休憩は、**疲れを感じる前**にとる方が、疲労回復効果は高いといわれています。こまめに休憩を取りながら安全運転に努めましょう。



水分・塩分の補給と適度な休憩で快適に!